

学 校 名	羽村第二中学校、富士見小学校、栄小学校、松林小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	200人

活動の概要

主なボランティア活動

学習支援活動

・学習アシスタント

子供たちの学習活動をより良く進めるための活動。

・ゲストティーチャー

子供たちの学習を深めるために、専門的な知識や技能を活かす活動。

部活動指導

放課後の部活動の指導補助や練習試合等の引率補助。

環境整備

花壇の整備や樹木の選定、学校農園の維持管理など学校環境を整える活動。

学校行事の開催等

学校及び地域が連携して行う、学校行事等の会場設営や運営に関する支援。

コーディネーターの役割

上記のボランティア活動のうち、具体的なコーディネーターの役割の例としては、以下のとおりである。

学習支援活動・ゲストティーチャー

小中一貫教育の取組のひとつに、人間学（キャリア教育）というものがある。小学校5年生では「身近な人の仕事調べ」を行い、6年生から中学校3年生まで「プロから学ぶ」を設定し、専門職（プロ）からの講話を聴き、職業や働くことについて考えをもたせている。

コーディネーターは、授業の内容に合わせて、ゲストティーチャーのリクエストを受けて、地域の人脈の中から人材を探している。

活動上の工夫や配慮等

コーディネーターが授業の内容に合わせ、教員のねらいを理解したうえで、授業にあったゲストティーチャーを探している。また、日程調整や謝礼支払などもコーディネーターが行っている。ゲストティーチャーを行ってくれる人探しに苦労することもある。

活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

「プロから学ぶ」のゲストティーチャーの業種は、コンビニ、介護施設、農業、ガス会社、教育、芸術関係などの地域の様々な事業所に及んでいる。様々なジャンルで実際に働いている人の生の声を聴くことにより、児童・生徒たちが働くことを意識し、職業について考える良いきっかけになっている。